

総合水力制御所の開所について

2022年3月1日
関西電力株式会社

当社は、水力発電所の監視・制御における効率的な運転体制の構築に向けて、本日、総合水力制御所（大阪市）を開所しました。

本制御所の開所に伴い、東海水力制御所と北陸水力制御所を廃止し、3月2日から、両制御所で実施していた水力発電所（71箇所）の監視・制御業務を本制御所に集約します。

なお、残りの水力発電所（80箇所）の監視・制御業務についても、段階的に本制御所に集約予定です。

以上

<参考：総合水力制御所の概要>

開所日：2022年3月1日

所在地：大阪府大阪市

開所目的：各地の制御所で実施していた監視・制御業務を集約し、業務効率化を図る

集約予定：2022年3月2日～ 東海、北陸エリア (水力発電所71箇所)

2023年7月(予定) 京都、神戸、姫路エリア (水力発電所41箇所)

2024年7月(予定) 姫路、奈良、滋賀、和歌山エリア (水力発電所39箇所)